

様式第4号（第11項関係）

西脇市審議会等の会議の記録

審議会等の名称	平成29年度第2回西脇市手話施策推進会議
開催日時	平成29年12月4日(月) 午後1時30分～2時30分
開催場所	西脇市生涯学習まちづくりセンター
出席委員の氏名又は人数（敬称略）	鳥越隆士、嶋本恭規、丸山昭彦、岡崎隆吾、藤原進、藤原竜俊、川崎佳子、藤井啓史、森脇奈穂美、高橋康子、竹内誠
欠席委員の氏名又は人数（敬称略）	大橋正子
出席職員の職・氏名又は人数	福祉部 部長 細川喜美博 社会福祉課 課長 伊藤景香 社会福祉課 課長補佐 的場定美 社会福祉課 設置手話通訳者 勝岡めぐみ
傍聴の人数	6人
協議又は協議事項	(1) 平成29年度実績報告について (2) 平成30年度実施計画について
会議の記録（概要）	
発言者	内 容
事務局	<p>・傍聴</p> <p>西脇市手話施策推進会議傍聴要綱では、傍聴人の定員は原則5人であるが、現在6人の傍聴希望がある。許可することとしてよいか。</p> <p>了解する。</p> <p>委員の了解を得て、6人の傍聴を許可する。</p>
会長	<p>あいさつ</p> <p>最近では長崎県大村市で手話言語条例が制定された。先日、中国北京で手話言語に関する大会に出席した。アジア各地で手話言語法について報告された。昨日は羽田空港で日本財団が国内で初めて「手話フォン」を設置した。パラリンピックを見据え順次設置予定。日本中で手話が広がっている。西脇市でも手話が広まっていくように</p>

	と願い皆さんと一緒に頑張りたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料確認 <ul style="list-style-type: none"> <li>○会議次第、委員名簿、第2回手話施策推進会議資料</li> </ul> </li> </ul>
会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協議事項(1)について、事務局から説明を願う。</li> </ul>
	(1) 平成29年度実績報告
委員	<p>■協議事項(1)に関する質疑応答</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市役所ロビーの手話体験コーナーに参加したが、市民の皆さんに断られる。悲しいがこれが現実だとわかり、もっと活動していかないといけないと思った。</li> <li>・クリアファイルは、親しみやすいものにしてほしい。マスコットが手話をしている様子を載せてはどうか。</li> <li>・行政職員が手話を学んでいると聞いた。手話であいさつをしてくれる職員も増えたが、目をそらす職員もいる。手話であいさつをしてくれると、私も西脇市民だと実感できる。</li> <li>・毎日の暮らしの中で、お店の人が手話を覚えていただくことが本当に必要だと感じている。商工会議所でも更なるPRをしてほしい。</li> <li>・消防の緊急FaXの説明会に参加し、外出時は携帯電話をたたくなどの方法を確認できてよかった。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画の中で、地域住民と事業者向けの対象とあったが、内容が違うのか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域を対象とした時には、主に障害者との交流ができるようにし、事業所は接客に関して使う手話などを実施するもの。</li> </ul>
会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の意見はあるか。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・報告になるが、市内の小学校（4年生）や中学校、高校に聴覚障害者と一緒に福祉学習を行った。こどもはすごく興味深く交流や学習を熱心に行っているため、もっとこの活動を増やしたい。</li> </ul>
会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校4年生だけでなく、全学年に手話の学習が必要。これから</li> </ul>

	<p>検討してほしい。</p>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手話動画を聴覚障害者協会で作成して流せば、皆さんに知ってもらえる。動画で手話を学べると良いと思う。</li> <li>手話施策推進会議の皆さんと一緒に動画を作りたい。</li> <li>・市広報にも手話の記事を載せたい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料では、手話動画作成の企画調整会を実施して、西脇高校で撮影しているということだが、これにろう者は関わっていないのか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西脇高校生活情報科3年生の福祉学習として、手話についての意見を聞くと、自分たちで手話動画を企画し撮影したいとの思いがあり、ろう者の方に動画の撮影の協力をしていただいている。</li> <li>ろう者の方にも出演してもらい、動画を作成したいと考えているが、撮影技術的な問題もあり、進んでいない状況。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・例えば観光客に向け、西脇をPRするような手話動画などもよいのではないか。</li> <li>・学校での手話学習については、教育委員会と連携し、体制作りが必要だが、どれぐらい進んでいるのか。</li> <li>・聴覚障害者と聴覚障害児などの交流の場づくりが難しく、交流の場ができなかったとあったが、来年に向けて課題の整理をして報告してほしい。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでは、学校での福祉学習は、社会福祉協議会が窓口となり、ボランティアグループの手話サークルと聴覚障害者協会が学校へ行く形で実施していた。手話言語条例の施行後、手話に関する窓口（福祉学習を含めた）を統一するのかどうか、社会福祉協議会や教育委員会との調整ができていない。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校では、多くのカリキュラムを学習している。学校長を通じて、手話の学習を定期的にするようにしたいが、カリキュラムに組みこめないのが現状である。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉協議会では、福祉学習について依頼があれば対応してい</li> </ul>

事務局	<p>きたいと考えている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交流事業が進んでいないが、地域向けの講座の中で、地域の皆さんと聴覚障害者の方々が交流する時間を設けている。これは継続していきたいと考えている。</li> </ul>
会 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉学習について、教育委員会から子ども達が忙しすぎて時間がないということだが、明石市など手話講座をしている小学校もある。他市町の状況も参考にして検討してほしい。</li> <li>・協議事項(2)について、事務局から説明を願う。</li> </ul>
会 長	<p>(2) 平成30年度実施計画説明</p> <p>■協議事項(2)に関する質疑応答</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの意見の中で計画についての意見もあったが、他に意見はあるか。</li> <li>・他に意見がないので、先の意見を参考に事業を推進してほしい。</li> </ul>